

## 第6学年 総合的な学習の時間 活動略案

令和7年11月21日 5校時  
6年2組 31名

1. 単元名「和菓子とめぐる、四季の旅～伝統を受け継ぎ未来へ繋げ～」

2. 本時のねらい

和菓子作りについて探究してきたことを生かし、味や見た目にこだわりをもって和菓子作りを行う楽しさを味わうようにする。

3. 教師の願い

○単元名にあることを心の中に置き、探究してきた和菓子作りを楽しんでほしい。

○作った和菓子に対して、こだわりと誇りをもっていてほしい。

4. 前時の様子

前回作った和菓子の課題を整理し、本時の和菓子ではどのような和菓子を作るか、グループや全体で話し合った。

5. 本時の展開(37/52)

主な学習活動(予想される子どもの思い・願い・考え)	○…留意点等	評…評価
見た目や味にこだわり、オリジナル和菓子の探究を進める。		
1. 進捗状況を確認する。 C: 作った生地と餡を合わせよう。 C: 羊羹を型から出して切り分けよう。 C: 完成品の見た目にもこだわろう。	○班ごとにやることの確認をして作業を進められているかを確認する。	
2. 和菓子作り(最終調整)を行う。 C: 生地の色や形を綺麗に作りたい。 C: 季節を感じさせる和菓子になっているかな。 C: 風味は感じられる仕上がりにしたいな。	○教室で仕上げをする場合は、衛生面を徹底する。	評 学級の目標や事前に決めたコンセプトに沿って和菓子作りをしている。 【思・判・表】(観察・ロイロノート)
3. 完成した和菓子を食べ合う。 C: 違う班の和菓子は甘さ控えめだ。 C: 餡の工夫がいい。自分の班にも取り入れたい。 C: もうちょっと見た目にこだわってもいいね。 C: 季節感はどこにある? C: 考えたコンセプト通りの和菓子になっているね。	○食べ合う和菓子を作るために触れる場合は、手袋を使用する。	
4. 片付けをする。	○食べ合う際に伝える感想の視点を事前に確認しておく。	
5. 本時の活動を振り返り、次時の計画を立てる。	○本時の活動を振り返り、感想や考えたことを共有する。次回、どんな活動をしていくかを考える。	